

赤字:2次総で変更した施策名

分野	政策	大 施 策	中 施 策	左の政策体系に対応した事業の方向(例)	想定される具体的な事業のイメージ(例)		
総論	0-1 (基本構想) 市民とともに高めていく ことが必要な意識	1 環境調和のまちづくり	1 豊かな自然への誇りをもち、より良い環境を創造する市民の拡大	1 市民一人ひとりの環境意識の向上	環境教育 日常生活から環境を見直す 環境負荷の低減	環境基本計画の実施 安倍川などの清流保全事業 南アルプス世界自然遺産登録の推進	
			2 地域環境力の向上	地域力の活用 地域における環境活動	こどもエコリーダーの養成 地域環境保全事業の促進		
			2 低炭素社会・循環型社会に対応した行動の実践	1 持続可能な社会を実現する生活様式への転換促進	低炭素社会の構築(カーボンオフセットの推進) 日常生活から環境を見直す 環境教育 地球温暖化対策		
				2 環境と経済の好循環の推進	循環型社会の推進 リサイクル ごみの削減	「静岡版もったいない運動」の推進(ゴミ減量対策(4R)の推進)	
			2 世界を意識したまちづくり	1 国際化の推進	1 多文化共生のまちづくり	ボーダレス社会、大交流時代への対応 偏見や差別のない社会 外国人の児童、生徒等への教育体制 外国人住民の生活基盤整備(医療、災害、日常生活など) 外国人住民が行政へ参画する機会の充実 地域における外国人住民の役割	国際化推進計画の推進 外国人の児童、生徒等への教育体制の整備 医療機関におけるコミュニケーションの確保 各種相談業務 災害時等における外国人への情報伝達の仕組み 分かりやすい案内板等の標記の推進 外国人観光客にも満足度の高い地域資源の再評価と開発
					2 国際化時代を担う人づくり	もてなしの心を醸し出す市民気質の構築 企業の国際化	国際化推進計画の推進 海外留学の支援 青少年交流の推進(姉妹都市など)
		2 温もりのある静岡ブランドの創造		3 国際交流、国際協力、国際ネットワークづくり	ボーダレス社会 大交流時代への対応 グローバル化 交流人口の増	国際化推進計画の推進 国際協力の推進 姉妹都市交流の推進 交流イベントの開催 市民活動と国際交流協会とのネットワークの充実 国際的コンベンションの誘致・開催	
				1 国内外に向けた魅力あるまちの情報発信	全庁的なシティセールスへの取組 お茶のまちづくり サッカーのまちづくり ホビーのまちづくり	各種観光キャンペーン ポータルセールス 海外とのビジネス機会の創出	
		2 シティプロモーション) シティセールスを推進するネットワークの構築		2	市民と産学官の連携	静岡市サポーターの育成・活用	
				3 静岡の魅力の発掘と創造	新しい静岡ブランド シルバーマーケットへの対応 コンベンション産業の育成	清水港における賑わいの創出	
		3 社会の多様性に対応した共生のまちづくり	1 コミュニティ活動の推進	1 地域コミュニティの活性化	既存コミュニティの活性化 リーダーとなる人材の育成 コミュニティ主体のセーフティネットの役割	自治会・町内会加入促進	
				2 多様なコミュニティの形成	新しいコミュニティの形成 リーダーとなる人材の育成 コミュニティ主体のセーフティネットの役割		
				3 コミュニティ活動の基盤整備	コミュニティ活動の環境整備	自治会・町内会集会所の整備支援	
			2 男女共同参画の推進	1 政策・方針決定の場への女性参画拡大	市審議会等への女性の参画促進	男女共同参画行動計画の推進	
				2 家庭、地域社会での共同参画の推進	性別役割分担意識の解消	男女共同参画行動計画の推進	
				3 男女の人権を尊重する学習や教育の充実	男女の人権教育	男女共同参画行動計画の推進	
			3 ワーク・ライフ・バランスの推進	1 就労環境の整備促進	柔軟な就業形態の整備 生産年齢人口減少への対応 労働生産性の向上と就業率の向上	経営者層への啓発	
				2 家庭(子育て・介護など)・地域活動・自己啓発など多様な活動を可能にする環境の整備	柔軟な就業形態の整備 子育てしやすい地域社会の構築 少子化対策 高齢者や障害のある人への対応(介護・ボランティアなど) 生涯学習の推進		
			4 ユニバーサルデザインの普及・推進	1 ユニバーサルデザインの考え方の啓発、促進	あらゆる人への気配り・思いやりの心	ユニバーサルデザイン基本計画の普及・促進	
				2 ユニバーサルデザインを支える人づくり	専門的知識を持ち普及・推進を担う人材の育成 ユニバーサルデザインの心をもつ人材の育成	産学官連携による人材の育成 アサーション・トレーニング	

赤字:2次総で変更した施策名

分野	政 策		大 施 策	中 施 策	左の政策体系に対応した事業の方向(例)	想定される具体的な事業のイメージ(例)	
総論	0-1	(基本構想) 市民とともに高めていく ことが必要な意識	4 ICTを活用したまちづくり	1 地域社会の情報化推進	1 情報化時代に対応した人づくり	ブロードバンド環境利用者の拡大	
					2 地域のICT利活用の促進	ブロードバンドの利用促進 地上波デジタル放送への対応 デジタルディバイドの解消	
					3 情報機器を利用した犯罪への対応	情報機器を悪用した犯罪への対応	防犯意識の啓発 相談業務
				2 行政の情報化推進	1 行政サービスの高度化	電子自治体の実現、静岡版経営品質の向上 マルチペイメントへの対応 市民サービスの効率化	情報化推進計画の実施 電子申請の充実 コールセンターの充実
					2 行政運営の効率化	システムの簡素化・効率的 運用コストの削減	各種情報システム最適化の推進
					3 情報セキュリティの向上	個人情報保護 コンピュータウイルスへの対応	情報セキュリティ対策の強化
			5 都市と山村が共生するまちづくり	1 中山間地域における持続可能なコミュニティづくり	1 集落の活性化を支援する人材の活用	限界集落対策 集落のリーダー育成	自主活動グループの育成・支援
					2 新たな地域運営のしくみづくり	高齢化による地域の担い手不足 地域住民やNPO、企業、都市住民、行政など多様な主体の 協働による地域運営のしくみづくり	集落支援員の派遣 集落間援助体制の整備
					3 中山間地域ならではの魅力づくりと情報発信	多様な生活スタイルの情報提供 UJIターン情報の提供	中山間地域ポータルサイトの開設
					4 都市住民と山村住民との交流促進	集落の存在をアピールする 都市住民と山村住民の交流	体験型イベントの開催 グリーンツーリズムの推進 都市住民への田舎暮らし提案
		5 UJIターンの推進			移住者用住宅の確保・整備 汚水処理環境の整備 水の確保	空家改修整備 移住促進モデル事業 ワンストップ窓口の設置	
		2 中山間地域の生活環境の確保		1 安全に安心して暮らす環境の整備	医療環境整備、救急医療の確保 福祉サービスの提供 防災対策(孤立化対策) 防犯対策	買い物サポート支援 飲料水・生活用水給水設備の整備 生活排水処理施設整備支援	
				2 雇用の場の創出	生活の糧 企業誘致 農・林業後継者の育成 新東名を活用した雇用の創出 土地利用	企業誘致の促進 農・林業後継者の募集・育成支援 公共事業に係る地元企業への優先発注	
				3 市街地とのアクセス改善	道路環境の改善 交通手段の確保 防災対策(孤立化対策)	バス路線の維持 コミュニティバス等代替交通の検討	
				4 教育環境の整備・支援	複式学級の解消 地理的に不利な教育環境の改善 山村留学=生徒数の増	教職員の配置見直し 放課後子ども教室の設置 山村留学の推進	
		3 中山間地域の資源を活用した産業の振興		1 地域ブランドの創造	売れるものづくり、地産地消の推進 販路の拡大、新商品開発	地域ごとの特産物を差別化、ブランド化、マーケティング支援	
			2 市民と産学官連携による産業の創造	新商品開発 販売戦略、生産・加工・販売を一体とした産業化	新商品開発や起業等への支援		
		4 森林の公益的機能の維持・保全	1 森林の循環利用のしくみづくり	水源涵養等の機能の確保 木材需要が循環する仕組みの推進	公共施設等への地域材利用の検討 地域材を利用した住宅等への支援		
			2 都市と山村の連携による森林機能の維持・保全	水源涵養等の機能の確保 カーボンオフセットの推進 地域力の活用	環境活動のエコポイント事業 (ポイントの交換対象は地域産品)		

赤字:2次総で変更した施策名

分野	政策 (基本構想)	大 施 策	中 施 策	左の政策体系に対応した事業の方向(例)	想定される具体的な事業のイメージ(例)			
総論	0-2 まちの経営システム	1 生産性・透明性の高い大都市経営をすすめる	1 経営資源の <b>充実</b>	1 既存の経営資源の <b>維持確保</b>	債権管理の推進、静岡版経営品質の向上 窓口サービスの向上、指定管理者・PFIの推進 遊休資産の活用、施設配置の適正化 アセットマネジメントの推進	行財政改革推進大綱実施計画の推進 静岡版経営品質の推進		
				2 <b>分権時代</b> にふさわしい人材の確保、育成と活用	分権時代にふさわしい人材育成と人材活用 優秀な人材の確保			
				3 新しい経営資源の <b>発掘</b>	行財政改革の推進 課税面積拡大の検討 大規模社会資本を活用した新たな経営資源の創出			
			2 <b>地方分権や人口減少社会を見据えた</b> 経営資源の最適配分	1 行政組織の最適編成	地方分権改革への対応 柔軟で機能的な組織編成・人員配置、区政のあり方	庁内分権の推進		
				2 財源の最適配分	地方分権改革への対応 事務事業のリエンジニアリング 人口減少社会への対応 将来的な公債費増加への対応	事務事業の見直し		
				3 人材の最適配分	地方分権改革への対応 機能的な組織編成・人員配置	定員管理計画の実施		
			3 <b>事業成果の継続的検証と透明性の確保</b>	1 実効性ある行政評価の実施	行政評価の反映			
				2 市民意識の反映	市民意見を反映したわかりやすい事業成果の公表			
			2 市民と行政との協働によるまちづくりをすすめる	1 市民と行政の協働体制の <b>充実</b>	1 <b>政策形成過程への市民参画の推進</b>	市民参画推進条例の確実な運用	市民参画推進条例の推進	
		2 情報提供の推進			市民への積極的な情報提供	広報しずおかの活用 市HPの活用		
		3 多様な市民 <b>意識</b> の把握			多様な市民意識の把握	広聴業務の充実 市民意識調査の充実 政策マーケティング		
		4 市民との <b>協働をすすめる</b> しくみづくり			市民との協働体制の確立 市民協働の意識啓発	市民活動促進条例の推進 市民活動センターの整備		
		3 地域が個性をみがき合うまちづくりをすすめる	1 特色ある地域づくりの <b>形成</b>	1 <b>地域住民意見の把握と反映</b>	区政のあり方 地域おこし支援	区民懇話会の運営		
				2 <b>地域の特色を活かした魅力づくり</b>	区政のあり方 地域おこし支援	区の魅力づくり事業		
		4 多角的な広域行政をすすめる	2 静岡県や隣接県などとの連携	1 行動する市民への側面的支援	1 多彩な地域活動の <b>支援</b>	区政のあり方 地域おこし支援	地域の特色を活かした地域おこし支援	
				1 国との連携・協力の強化	1 国土における本市の役割の主張		国との協議	
			3 <b>静岡都市圏の自立性を高めるリーダーシップの発揮</b>	2 静岡県や隣接県などとの連携	1 静岡県との連携	高校再編(人口減少への対応) 県有地と市有地の連携による利活用の促進		静岡市・甲府市連携交流会議 姉妹都市との連携強化
					2 県域を超えた協働のあり方の検討			静岡市・甲府市連携交流会議 静岡市・伊豆市トップ会談 広域消防の推進
				3 <b>圏域内行政事務・住民サービスの連携推進</b>	1 圏域内行政事務・住民サービスの連携推進	共同処理可能な内部事務の検討 圏域内行政サービスの共通化		中部5市市長会議 静岡市・島田市トップ会談 静岡市・伊豆市トップ会談 広域消防の推進
					2 圏域内自治体の役割づくり	静岡都市圏での役割分担		中部5市市長会議 広域政策研究事業(都市圏実態調査)
4 環太平洋地域、東アジア <b>地域</b> にわたる広域交流の展開	3 <b>圏域内住民の交流促進</b>		1 環太平洋地域、東アジア <b>地域</b> にわたる広域交流の推進	静岡空港を活用した広域交流		広域政策研究事業(講演会など)		
			1 交流人口の増					